

資料提供



令和8年1月27日

担当課	和歌山城整備企画課
担当者	伊津見・杉山・北野
電話	(073)435-1044
内線	3837、3850

わかやま歴史館 2階歴史展示室 冬の企画展示

田中 善蔵

一追廻門外に散った紀州藩の改革者一

幕末期、財政難に見舞われた紀州藩において、藩政改革に奔走したのが紀州藩士・田中善蔵（1825～1867）でした。善蔵は同じ紀州藩士の津田出と共に改革に取り組み、財政再建のために藩士の給与削減を推し進めようとしています。しかし、反対派によって慶應3年（1867）11月12日に和歌山城追廻門で暗殺されるという悲劇的な結末を迎えました。

令和6年（2024年）、この田中善蔵の子孫からこれまで確認されていなかった善蔵の肖像画が市に寄贈されました。調査の結果、肖像画は幕末から明治にかけて和歌山で活動していた川合小梅の作という事が判明しました。

本企画展では、これを記念して新発見となる田中善蔵の肖像画をはじめ今回新たに寄贈された田中善蔵関係の史料を展示し、併せて暗殺事件の舞台となった和歌山城追廻門や善蔵と共に改革に取り組んだ津田出についてもご紹介します。



現在の追廻門



新発見！

田中善蔵肖像画
(和歌山市蔵)



田中善蔵肖像画
(念誓寺蔵)

会期 令和8年2月3日（火）～3月16日（月）

会場 わかやま歴史館 2F歴史展示室

開館時間 9時～17時30分（入館は17時まで）

入館料 わかやま歴史館入場券

大人100円、小人無料

※和歌山城との共通入場券（大人410円）で入場可能

※和歌山市在住の65歳以上の方は無料

※障害者手帳をお持ちの方などは無料

お問い合わせ 和歌山城整備企画課 TEL073-435-1044（平日のみ）



『紀伊国名所図会』「追廻し口往来の図」（国立国会図書館
デジタルコレクション）